

Title: 「明日はどっちだ」



徳田 敬太  
Keita Tokuda 1985年  
生まれの食べ歩き  
好き。世界という大海  
へ向け、今、旅立と  
うとしています。

●最近のエントリー

- ☞ マレーシア 29  
(2010.05.20)
- ☞ マレーシア 28  
(2010.05.16)
- ☞ マレーシア 27  
(2010.05.16)
- ☞ マレーシア 26  
(2010.05.12)

●アーカイブ

- ☞ 2011年04月
- ☞ 2011年03月
- ☞ 2011年02月
- ☞ 2011年01月
- ☞ 2010年10月
- ☞ 2010年09月
- ☞ 2010年08月
- ☞ 2010年07月
- ☞ 2010年06月
- ☞ 2010年05月
- ☞ 2010年04月
- ☞ 2010年03月
- ☞ 2010年02月
- ☞ 2010年01月
- ☞ 2009年12月
- ☞ 2009年11月
- ☞ 2009年10月
- ☞ 2009年09月
- ☞ 2009年08月
- ☞ 2009年07月
- ☞ 2009年06月
- ☞ 2009年05月
- ☞ 2009年04月
- ☞ 2009年02月
- ☞ 2009年01月
- ☞ 2008年12月
- ☞ 2008年11月
- ☞ 2008年10月
- ☞ 2008年09月
- ☞ 2008年08月
- ☞ 2008年07月
- ☞ 2008年03月
- ☞ 2007年11月
- ☞ 2007年10月
- ☞ 2007年08月
- ☞ 2007年06月
- ☞ 2007年05月
- ☞ 2006年10月
- ☞ 2006年09月
- ☞ 2006年08月
- ☞ 2006年07月
- ☞ 2006年06月
- ☞ 2006年05月
- ☞ 2006年04月
- ☞ 2006年03月

●ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校  
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



1252 2.0

明日はどっちだ > 2010年05月 アーカイブ

10.05.20

マレーシア 29

スクーリングまであと少し。

5期生ファイト。

虹も応援してるよ。

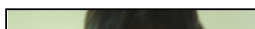


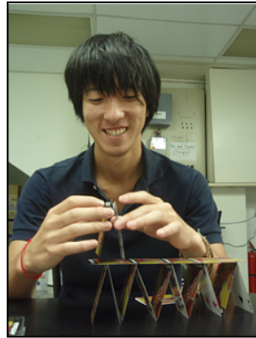
斎藤さんがおいしいスープを作ってくれました。



開けてびっくり、食べてびっくりのあいし家で  
ご飯も炊きすぎかと思いきや、  
ずわっ！とすぐにみんなで食べ過ぎてしまいました。

ごちそうさまでした！

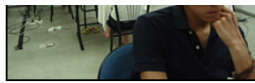




学生もこの施設に慣れてきたようです。

どんどん好きになっちゃってええんよ。



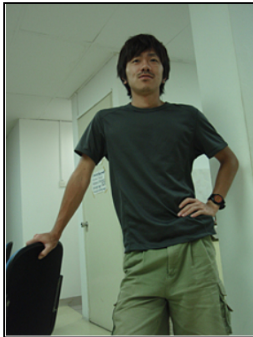


みんな大好きチャーシューハン。

一人でいくと、お皿にご飯だけなんですが、  
みんなでいくと、広いプレートにとっさり盛ってくれます。

ありゃ宝石みたいですね。

おいしいチャーシュー、みんな大好き。



暗室作業もはかどってるでしょか。

ファイツ。





と撮影。



では、また。  
シンガポール後にお会いしましょう。

カテゴリ:

post by 徳田 敬太 | 日時: 2010.05.20 | [パーマリンク](#) | [コメント\(4\)](#)

[明日はどっちだ > 2010年05月 アーカイブ](#)

10.05.16

## マレーシア 28

マレーシアからの引率である斎藤さんが  
どうとうマレーシア、ペタリンジャヤのここ施設へやってきました！

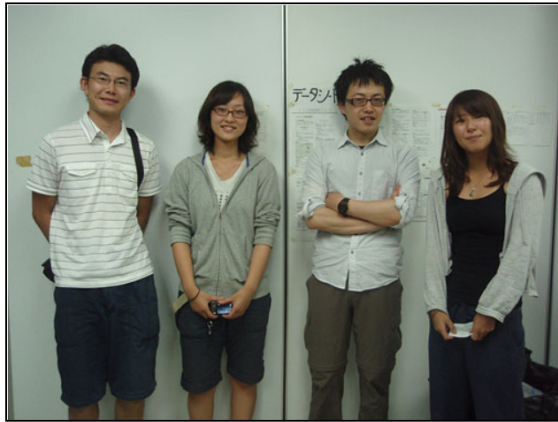
ようこそPへ！！ セラマット・タタン！！

どうですか！？ 今のお気持ちは。



今までブログで見たり、話に聞いたりしていただけの場所にご自身が立っているので、  
夢の場所に来たみたい。 と。





斎藤さんが来て学生も元気が増したようにも見えます。

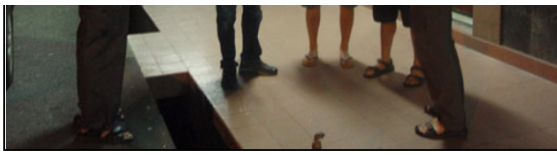
これは、この際に新風が吹いていますね。



オランダスリを撮影に行ってきた矢野くんは  
きっとこの旅で教レベル上がったでしょう。

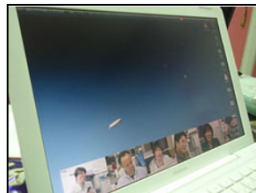
と、  
オラウータンがまちで人間の子ともみだったんすよ！！  
って何回もその冷めぬ感動を身体で表現する椿くん。  
オラウータンの歩き方の真似うまいから、  
聞いたらいつでも歩いてくれると思います。





斎藤さんのマレーシア最初のご飯は  
施設から少し坂を下ったところにある、バリッヂ。

まさに新風です。

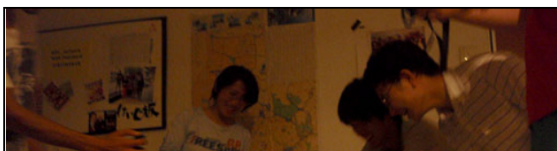


一階の部屋へ入居完了です。  
この施設唯一の完全個室の部屋なので、ゆっくりしてください。



そして、5月7日が誕生日だった穂積くんの誕生日会。

ろうそくの火を消した後、ハイ??をバツツと!





そのマスクハンパないね。



なぜかパイ??がやたら粘っこいため、ちょっととれにくいかもしれないけど、大丈夫。盛りあがってたし。この誕生日は特別だ。こんなにたくさん仲間にかこまれてお祝いしてもらえる。そんな君は間違いないしあわせ者だ！

誕生日おめでとう！





デジタル組もそろそろ本格始動ですか。

暗室組もデジタル組も、スクリーニングまでファイト！”



疲れた時は寝てね。

カテゴリ:  
post by 徳田 敬太 | 日時: 2010.05.16 | [パーマリンク](#) | [コメント \(1\)](#)

[明日はどちらだ > 2010年05月 アーカイブ](#)

## マレーシア 27

暗室組の荷物も無事届き、とうとう作業開始です。

損拌の音がコッコツと一定の歩幅で歩く足音のように刻み聞こえます。



今年の暗室組は3人です。  
各自、自らのペースで1日の現像予定を乗り越えていっています。  
順調でしょか。  
その中でも特に岡田さんは暗室を愛してやまないようです。  
この時代にあんたそりゃ、洪すぎだぜ。







少し他の学生より早く施設に戻ってきた暗室組に続き、マレーシア各地に散らばっていた学生が続々と戻ってきます。

みんな元気そうです。  
そして、黒くなっています。



帰ってきた学生の話聞くのはとても楽しいですね。  
すごく、すごく楽しそうだった思い出話、経験、出会い、達成。  
誰が一番良い旅だったかは、一生経っても分らないです。  
撮影がうまくいかなかったかも知れないし、  
上手くいったかも知れない。  
しかし、全てが学びで繋がりに、次はもっとより良い旅へとしましょう。

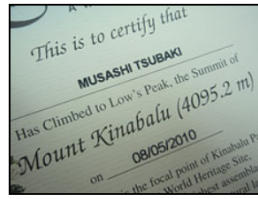
遠藤くんは、クダサンに行った時にガイドしてくれた  
ジミーさんに旅の記録DVDを4枚買ってもらったら嬉しいです。  
いやいや、楽しいです！ 必見。  
ティンギ・ティンギ〜 グ〜ヌンキナバル〜♪



そして、4095mのキナバル山登頂を成功させた樽くん。

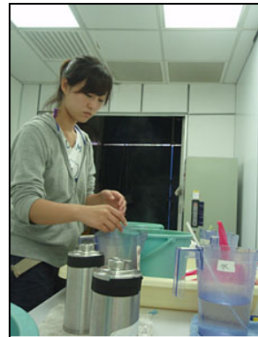
誇らしげに登頂証明書を持っています。  
キナバルは膝が突うほどに登るのは辛かったらしいのですが、  
景色が尋常じゃなく綺麗だったとか。





暗室から記憶を呼び起こさせるようなエアコンの音が響き、  
独特な音があたりを支配しています。  
どちらもゆっくりですが記憶に定着していきます。

3期生ぶりに学生が暗室を使っているので、  
暗室くんもさぞ喜んでいことでしょう。





そして、5月16日昼すぎに学生が全員揃いました。

みんな武勇伝で自慢し合ってもええんよ。

カテゴリ:

post by 徳田 敬太 | 日時: 2010.05.16 | [パーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#)

[明日はどちらだ > 2010年05月 アーカイブ](#)

10.05.12

## マレーシア 26

最近のマレーシアは雨が多めですね。  
今日も夕方にスコールがどしゃどしゃとこっぴり降りました。  
それででしょうか、夕方越えるとちょっと涼しめ。

どうやら日本も今年の春の初旬ですか、寒めで4月でも雪が降ったとかかなんとか。  
懐かしき日本であれば暑い太陽とじめっとな湿度、  
きれいな海に絶え間なく打ち寄せるな波々が似合う夏の気候にずっといるので  
寒いのは憧れます。

学生の何人かが3日に施設から旅立って行きました。  
しかし早朝出発の遠藤さんと、矢野さんの2人しか残れず。。

遠藤さんはボルネオ島のキナバル山近く、クダサンとタンブナンへ。



矢野さんはタマンネガラ国立公園やらのオランアスリ(マレーシア原住民)を撮影に。





と、自分もちょっくら出掛けてしまって  
後の学生の気合いの入った出発はありません。

数日後、矢野さんと谷本さんが撮影を終え施設へ戻ってきました。

二人ともものすごく充実した旅ができたらしく、  
思い出と武勇伝を話している時は楽しさの顔でいっぱいでした。  
どっちもボートを使って撮影地まで移動したようですが、  
「あっ。この川の流れは自分の行ったところちょっと違うね。」

とか

「あっ。このボートもちょっと違うし、やっぱり景色違うね。」  
などのボート論議や

「いやいや、ご飯をたくさんくれるから、さすがに食べ過ぎた。」

とか

「ちょっと、こっちは食べるの大変だったよ。」

など食べ物論議。

聞いているだけで、現地でのいかに多くの感動をして楽しんでいたかが伺えます。  
なんだか少し成長してきた風がでていますし。  
やったね。



とか思ったら、矢野くんが再度出発。

「いや〜、やっぱり撮らなきゃいけないと思います。」

気合い入ってんね。

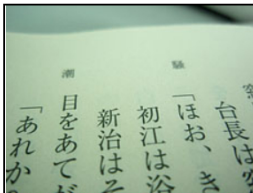


そして、ボルネオ島のコタブルッへ行って  
予想外にやたら充実した日々を過ごしていた野尻さんと  
KLのチャイナタウンにいた岡田さんも帰施設。

まさかあのコタブルッでそんなにも充実した日々を  
過ごすとは思っていませんでした。。  
もう、これはバジヤウ・ホースマンになって帰って来ちゃったんでしょうか。



大勢で食べる夕飯は、おいしさは倍は軽いです。

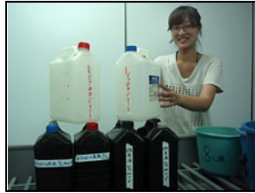
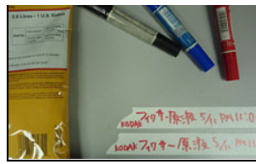


暗室組の学生は作業を始める為に薬品を溶きました。

なにせ2008年の3期生ぶりの学生が使う暗室。  
暗室くんもさぞ喜んでることでしょう。

しかし、暗室くんのパワーでがんがん削られないで仲良くやって下さい。  
ファイト。





明日からも学生が少しずつ帰ってきます。

カテゴリ：  
post by 徳田 敬太 | 日時: 2010.05.12 | [バナーリンク](#) | [コメント\(2\)](#)

[明日はどっちだ > 2010年05月 アーカイブ](#)

10.05.03

## マレーシア 25

学生たちが各自のマレーシアでの日程を決め、  
撮影にと旅立ち始めました。  
けっこうマレーシアのいろんな場所へ散らばります。



KLセントラル駅の空港までのバス停乗り場。



達藤くんが撮影をしに行く村(サバ州・クダサン・シニシアン村)の  
ホストファザーのコハディさんに会いました。  
彼も偶然仕事でKLに来ていたのでこちらまでラッキー。

もう、顔を見知ったので現地での撮影や交流しやすいですね。

自分も前に彼の村へ行きましたが、KLでは想像もできないくらい涼しくて、良いところですよ～。



通称、緑の壁のお店。

いったい本当の店の名前はなんなのでしょうか。  
この客屋は4年を越えてますが、未だに知りません。。  
でも料理はおいしいです。  
初めて来たら何の料理があるかわからないでしょう！  
そんなあなたに、いつも頼む料理の名前

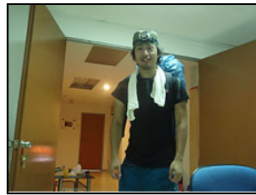
ホッケンミー	=	茶色い麺
フライドライス	=	炒飯
ララ	=	貝のドリ辛
カンコン	=	空芯菜炒め
カントニーズフライ	=	あんかけ麺

飲み物はもちろん チャイニーズティアイス(中国茶)！！

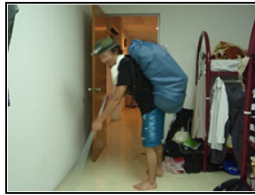
毎回量をみながらこのメニューしか頼んでません。  
これがまた、安定しておいしいんです。

よし、これで誰でもここで臆すること無く注文できるはず！





ちょっと椿くんよ、その気合いやばくね。



4期生とよく行った、ジャヤ19。

なんと名前がマイナーチェンジしてました。  
その名を、フォーラム19。  
この食後ワッフルがおいしいです。

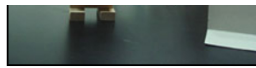
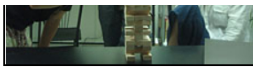


そして、今年もジェンガブームぎちゃうんじゃないの、これ。

5期生のみなさん、いいじゃん。どんどんジェンガれば。  
でも4期生との勝負で連勝を続けた  
このジェンガマスターの徳田には勝てないけどね。







ほとんどの学生が3日にはこの施設から出発です。

また広く静かになります。  
でも、ここに住み始めてから未だかつて無い賑やかさもまた、良いですね。



5期生 撮影 ファイト~~~~~

post by 徳田 敬大 | 日時: 2010.05.03 | [ホームリンク](#) | [コメント\(0\)](#)

カテゴリ:

[明日はどちらだ](#) > 2010年05月 アーカイブ

10.05.01

## マレーシア 24

5期生が施設に到着してから早敷日が過ぎました。

みんなマレーシアでの行程をパソコンにとらめっこしながら作っております。  
こら、パソコン持って来なかったらどうなってたんでしょうか。。。

4年前のFW1期生の時なんつよ、デジタル組なのにパソコン持ってない人もいたり、いなかっただったのに。  
やはりこのデジタル時代にパソコンは必須アイテムなんですね。

そして、志村くんは英語学校で全英語授業のELSの洗社にさっそくはまっております。

ああ、懐かしきあのプレッシャー。  
ファイト！



カレー雑炊





毎年大家さんの家へ挨拶へ行く度にだくにんじんコーヒーと遠藤くん。

今年もまたお袋いただきました。この人数だったらすぐなくなっちゃうでしょうが、みなさんおいしくせせと飲んじゃってください！

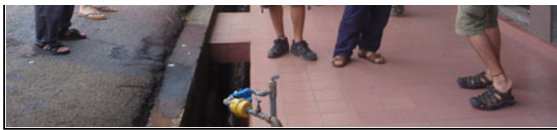


#### ミーティング

全学生、マレーシアで行く場所が決まったようです。学生10人がこの施設から新たな地へと再び旅立つのであと数日でこの施設に静けさもどります。

この人数の賑やかさのギャップがすごいですよね。1期生19人の時も、一人また一人と旅立って行くごとにどんどんと静かになるこの施設でした。





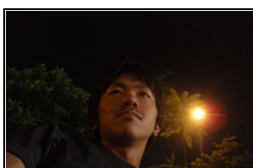
大家さんからお食事の招待をいただいて、  
近くにあるおいしい海鮮料理屋さんへ行きました。  
昨年連れて行ってもらったところも、はんぱなくおいしかったです。  
こっちのハピネスなんたらというお店も、  
負けず劣らずやたら美味しかったです！！  
カンボジアから来た時はあまり食べれなかった学生も  
ここではたくさん食べれたでしょう。  
こりゃすぐ元気になりますね。

おなかいっぱい！  
ごちそうさまでした。



食事の後は毎回アイスクリーム。  
いやはや、  
バナナスピリット = チョコレート、バニラ、ストロベリー。  
久しぶりに食す、あまくておいしいアイスクリーム。  
これもまた、おいしいです。

みんな、おなかいっぱいで良い夢が見れたと思います。





最初は各自の心地いい場所を決めかねていた学生たちはもう慣れたようで、自らのナイスポジションに落ち着いております。



マレーシアでの撮影で新たなことに挑戦する学生もいるでしょう。人との出会いで緊張することや、撮影がうまくいかないこともあるでしょう。しかし感動や経験こそ五感で学べる最良のもの。全てを最高に楽しんで、良い写真をたくさん撮って、安全に健康に旅をしてPJIにもどってきてください。きっと彼らならまた一つ成長した姿を見せてくれます！

燃えるFW5。

カテゴリ：  
post by 徳田 敬太 | 日時: 2010.05.01 | [バナーリンク](#) | [コメント \(0\)](#)